

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	1	基本事務事業名	隣保館運営管理事務	事務事業名	吉野中央・一条ふれあいセンター基本事業	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月16日				
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	岡田晴美					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	
		主要施策 (3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	地域社会に密着し各種相談事業はじめ地域交流事業を総合的に行うとともに、人権問題に対する活動、解決することを目的とします。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 相談事業(職業相談・健康相談・生活相談・人権相談・教育相談)														
	② 地域交流事業(子供会活動・俳句同好会・将棋教室・書道教室・日本舞踊・カラオケ教室・料理教室・国際交流会・健康器具活用)														
	③ 啓発・広報活動事業(館だより発行・講演会)														
	④ 地域福祉事業(集団検診・食生活改善指導・生活環境改善指導・ボランティア活動・独居老人訪問)														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標						
	相談事業	年間相談延べ人数		人	目標	100	100	200		200					
					実績	176	228								
	地域交流事業	年間参加延べ人数		人	目標	3000	5000	7000							
					実績	5186	7828								
	啓発・広報活動事業	年間実施回数		回	目標	12	12	7		7					
		実績	12		12										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費	
			平成	20	年度決算	平成	21	年度決算	平成	22	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			1,264	千円			1,228	千円			1,737	千円	
		県支出金			632	千円			614	千円			868	千円	
		地方債				千円				千円				千円	
		その他特定財源				千円				千円				千円	
		一般財源			632	千円			614	千円			872	千円	
		計(A)			2,528	千円			2,456	千円			3,477	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.100	人		千円	1.100	人		千円	0.600	人		千円	
		臨時・嘱託職種	隣保館館長			隣保館館長			隣保館館長						
		臨時・嘱託工数・経費	1.600	人	4,140	千円	1.600	人	4,140	千円	2.300	人	4,140	千円	
	全体事業費(A+B)				6,668	千円			6,596	千円			7,617	千円	

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各種相談事業に取り組んでいますが、定期相談として、健康相談と職業相談を実施しています。高齢者の健康維持、また最近の厳しい経済情勢の中、失業者には必要不可欠です。地域交流の場として多くの利用者が交流の輪を広げています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	類似した事業はあるが、地域住民にとって、だれもが気軽に利用できる、より幅の広い相談しやすい場、啓発と交流の場として有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	健康相談にいたっては、毎回相談者が増えています。職業相談も毎回多く相談者が訪れます。各種講座等への周辺地域住民の参加を促すことにより、達成していると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	住民相互の理解と交流が深まることによって、住民一人一人の人権意識が高まり他人の人権を尊重する意識が育まれているように思います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	周辺地域を含めた地域づくりや住民の自主活動の支援や育成を図り、住民各層の連帯と交流の場として位置づけることが大切だと思います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	日常の具体的な行事についても、参加と協力を得ながら効果的に実施します。					健康相談等は、国保医療課並びに健康推進課との連携を考えてみると更に実りあるものになるのではないかと。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	2	基本事務事業名	隣保館運営管理事務	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館基本事業	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月14日	
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	上田尚子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
			主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的		対象(誰を、何を)	市民(周辺地域住民)									
			目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地域社会に密着し各種相談事業はじめ地域交流事業を総合的に行うとともに、人権問題に対する活動、解決することを目的とする。								
				今年度									
事業の活動内容		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
		① 相談事業(健康、生活、人権、教育、職業相談)											
		② 地域交流事業(生花教室、館まつり、世代間交流)											
		③ 啓発、広報事業(館だより発行、人権パネル展)											
		④ 地域福祉事業(独居高齢者訪問)											
		⑤											
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)		指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
		相談事業	相談実施のべ人数	人	目標	60	60	70	70				
					実績	54	81						
		地域交流事業	年間参加のべ人数	人	目標	300	300	300	300				
					実績	278	318						
		啓発、広報	実施のべ回数	回	目標	15	15	15	15				
					実績	13	13						
予算費目		会 計	一般会計		款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
DO	直接事業費	国庫支出金	1,894 千円	1,941 千円	1,814 千円								
		県支出金	913 千円	970 千円	907 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	362 千円	856 千円	358 千円								
		計(A)	3,169 千円	3,767 千円	3,079 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,142 千円	0.700 人	4,302 千円						
	臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
	臨時・嘱託工数・経費	0.600 人	1,080 千円	0.600 人	1,080 千円	0.800 人	1,440 千円						
全体事業費(A+B)			7,308 千円	7,989 千円	8,821 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	相談事業をはじめ、啓発、広報や文化活動を実施しており、地域住民の活動拠点として必要は場となっています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	類似した事業はあるが、地域住民にとって、身近な施設であり相談、交流事業に利用しやすくなっているため、有効と考えられます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	相談事業に至っては、あまり相談はなかったが、住民の要望で専門相談員(弁護士)の派遣での対応が来ました。また、館まつりや地域交流事業等に関しては、多数の人たちが参加、協力をいただき地域に根付いた事業ができました。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	小学校、ぱあわーあつぷ、柿原ふれあいクラブとの連携で、効率的に運営しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	隣保館事業における相談事業、地域交流事業の充実を図り、相談者、利用者のニーズに応えるべき相談機関となる事です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	館の事業を通して地域をまわり、ニーズの把握や相談に応じていきます。特に独居老人世帯の訪問活動で、安否確認や相談に応じていきたいと思います。					弁護士を迎えての相談などの改善は良いことと思われるので推進してほしい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	3	基本事務事業名	隣保館運営管理事務	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館特別事業	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月14日		
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館施設運営要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	休日開館事業として、利用者ニーズに対応した事業を休日に実施し、効果的な地域交流がなされることを目的とする。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 書道教室														
② 着付け教室														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	書道、着付け教室		年間参加のべ人数		人	目標	350	350	150	150				
						実績	352	341						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		100 千円	100 千円	166 千円								
		県支出金		51 千円	51 千円	82 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		96 千円	96 千円	8 千円								
		計(A)		247 千円	247 千円	256 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円	0.100 人	615 千円						
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円							
全体事業費(A+B)			1,219 千円	1,235 千円	1,231 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	平日での講座参加が難しいため、休日開館での講座は受講者にとって必要です。また、世代間交流、館まつり等も休日に開催しているため、参加者が多くなっています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	周辺地域住民に一層便利性を増し、隣保館が今後、地域社会と日常的な協力協力関係を強めていくうえでも有効です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	着付け教室に至っては、受講者の高齢化に伴い若干の受講者数が減っています。書道教室は、昨年より受講者増えております。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	講座関係なので、効率性を上げることが適当ではありません。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	1	4	B	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	休日利用のニーズは、一層高まりをみせており、休日開館に向けての条件づくりが大切です、多くの住民が気楽に参加できることが重要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	住民がどのような事業を望んでいるかの把握に努め、各種事業を広く住民に提供できるよう広報等で紹介をしていきます。					着付け教室を22年度よりやめるとのことであるが、新規教室を早期に立ち上げられるよう考慮すること。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	4	基本事務事業名	隣保館運営管理事務	事務事業名	市場文化会館基本事業 <small>(人件費を除く)</small>	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月14日	
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	森口美紀子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)									
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	人権尊重社会を確立するために、周辺地域とのふれあい交流と相談事業に取り組み、人権問題が速やかに解決される役目を隣保館は積極的に担い、地域の福祉向上と人権のまちづくりを推進します。								
	事業の活動内容	今年度		隣保館の大きな基本事業であります相談事業において、今年度は人権相談の日を毎月1回設け、地域人権擁護委員または、問題解決のための専門講師を招きます。									
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 各種相談事業(職業相談月1回、人権相談月1回、健康相談年2回、生活相談及び行政窓口申請他の中間役を行っています。)													
② 啓発広報事業(手作りの市場文化会館だよりを作成し、毎月新聞折り込み1500部、市内外各施設に300部発行しています。)(館まつりを年1回実施しています。)													
③ 地域交流促進事業①水友会(市場中学校人権教育主事坂東教諭を中心に毎月2回の交流をし、館まつりで発表しています。)													
④ ②ひよこの会(地域の大湾智恵氏を中心に、毎月1回市場町内の各学校から教師が交流し、館まつりで報告しています。)													
⑤ ③講座(市場文化会館大野島地区、香美地区、阿波南川原3カ所で、書道硬筆、カラオケ、ヨガ、生花、日本舞踊を各月2回実施し、館まつりで全講座生が発表、展示を行います。)													
DO	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	各種相談事業	年間相談者、来館者数	人	目標	7000	7000	7000	7000					
				実績	5664	4860							
	地域交流事業	年間参加延べ人数	人	目標	1500	1500	1600	1600					
				実績	1523	1554							
	啓発・広報活動事業	年間実施回数	回	目標	12	12	12	12					
実績				12	12								
予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 隣保館管理費				
DO	直接事業費	国庫支出金	平成 20 年度決算	1,572 千円	平成 21 年度決算	1,759 千円	平成 22 年度予算	1,689 千円	平成21年度決算と22年度予算の合計は、下記の()の金額を除きます。記(燃料費、光熱費、修繕費、手数料内浄化槽と汲み取り、委託料)				
		県支出金	785 千円	880 千円	845 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	789 千円	879 千円	844 千円								
		計(A)	3,146 千円	3,518 千円	3,378 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,142 千円	0.700 人	4,302 千円					
臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長								
臨時・嘱託工数・経費	1.000 人	1,800 千円	0.800 人	1,440 千円	0.800 人	1,440 千円							
全体事業費(A+B)		8,005 千円		8,100 千円		9,120 千円							

		チェック項目				一次評価		21		二次評価			
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	現在行っている各種講座は地域ふれあい交流事業の場であり、特に毎月の講座として位置付けている水友会、ひよこの会は、長年人権問題解決の中心として活動された方の指導を得ており、市場文化会館の財産です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	有効性が大きい。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地道ではありますが、徐々にその成果は上がっているのではないかと思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	現在、館は大型館としながら、基本館員数の半数で行っています。従って、ニーズに応えるために十分な対応と活動ができていない現状です。なぜなら、隣保館の日々の対応は、電子化等で処理できる事業ではなく、人の手間隙が伴うからです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価				二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	館を利用する市民の方は、夜間祝休日にも利用する為、数本の鍵の貸し出しを行い、使用後外から館の郵便受けから中に入れてもらって返却しています。また、その際、職員に連絡がある場合もありますし、夜間の電灯や冷暖房の消し忘れも、月曜日に館員が気づくことがあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	館員四人の基本大型館なので、補助金内でのセキュリティーまたは管理人の補充ができればと思います。					当面利用者による、閉館時のチェック表を作製しては。(責任の所在を明らかにする上でも)							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	5	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野中央ふれあいセンター管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月16日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	岡田晴美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館施設運営要項			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。										
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」に拠点施設としての役割を訴えていきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 施設設備等の管理維持														
	② 施設利用者の充実														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	施設利用		年間延べ利用者数		人	目標	7000	9000	9000						
						実績	7903	12640							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	742 千円		990 千円		1,090 千円								
		県支出金	371 千円		495 千円		545 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	857 千円		1,107 千円		1,219 千円								
		計(A)	1,970 千円		2,592 千円		2,854 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円	0.100 人	615 千円							
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長								
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	1.300 人	2,340 千円								
全体事業費(A+B)		3,554 千円		4,209 千円		5,809 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域住民の様々なコミュニティ活動の拠点として必要性は大きいです。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地域住民にとって有効です。施設場所が教育施設に隣接しており、人権教育においても小学生の利用者が多く、また健康器具活用により多くの高齢の人たちに有効に利用されています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	「住民交流の拠点」として各講座等においても、より利用人数は達成しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	施設の老朽化はまだ見られず、コスト面の効率性は適当です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	講座生だけでなく、より広い範囲で館を利用してもらえるように努力します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	老弱男女を問わず多くの利用者がコミュニティ施設として活動できるように取り組みます。					何か、工夫(改善)をしてみようか。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	6	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野一条ふれあい会館管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月16日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	岡田晴美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館施設設置運営要綱						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の根拠となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上をはかります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 施設設備等の管理維持															
② 施設利用者の充実															
③															
④															
⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	施設利用		年間延べ利用者数		人	目標	500	500	500	500					
						実績	295	846							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費	
			平成	20	年度決算	平成	21	年度決算	平成	22	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			66	千円			114	千円			258	千円	
		県支出金			34	千円			57	千円			129	千円	
		地方債			0	千円			0	千円				千円	
		その他特定財源			0	千円			0	千円				千円	
		一般財源			57	千円			81	千円			184	千円	
		計(A)			157	千円			252	千円			571	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	612	千円	0.100	人	628	千円	0.100	人	615	千円	
		臨時・嘱託職種	隣保館館長			隣保館館長			隣保館館長						
臨時・嘱託工数・経費		0.200	人	360	千円	0.200	人	360	千円	1.200	人	2,160	千円		
全体事業費(A+B)				1,129	千円			1,240	千円			3,346	千円		

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	利用者が固定化しつつある傾向もあり、中央ふれあいセンターと隣接していることもあるが、地域住民にとっては利便性からも継続してほしいと思われる。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある			<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地域住民にとって有効ですが、施設の各所に老朽化による損傷が利用を妨げており、財政的には相当なる補修費用が伴うと思われる。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない			<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	講座生の利用者が大半を占めています。講座生以外の利用者が増えないと達成度が上がらないです。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	利用者にとって効率よく活用できました。施設の老朽化は進んでいるため修繕コストは高いです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	3	2	3	D	3	3	2	4	C	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	施設の外装の改修工事は行われていますが、その他設備等の老朽化は進んでいるため、維持管理のコストは高く、利用面でも悪影響をあたえています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	施設の計画的修繕により、利用者の利用数を増やすことによって館の必要性を高めていきます。					全館に共通して施設全体の利用率・地域性を総合的に判断し、統合も視野に入れながら計画的に修繕して行く必要があると思います。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	7	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館管理事業	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月14日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	瀬尾勇雄	シート作成者名	上田尚子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進		<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(3)隣保館事業の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	隣保館施設運営要綱						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(地域住民)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。									
			今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」の拠点施設としての役割を訴えていきます。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 施設設備の管理維持												
	② 施設利用者の充実												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	施設利用	年間延べ利用者数	人	目標	3000	3000	2000						
				実績	2035	2302							
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	363 千円	1,265 千円	559 千円								
		県支出金	181 千円	632 千円	279 千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	884 千円	750 千円	1,173 千円								
		計(A)	1,428 千円	2,647 千円	2,011 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円	0.100 人	615 千円					
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
		臨時・嘱託工数・経費	1.000 人	1,800 千円	0.200 人	360 千円	1.000 人	1,800 千円					
	全体事業費(A+B)		3,840 千円		3,635 千円		4,426 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
							少ない	大きい				少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	災害避難場所に指定されているため、近隣住民にとっては、必要な施設です。また、地域住民のコミュニティセンターとしての役割を担っています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	隣接した施設がなく有効性があります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	館まつり、地域交流事業により来館者は概ね目標を達成していますが、外の目的での来館者は余りない状態です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	大きな老朽化は見られないものの、小さな修繕は必要となります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	3	3	4	C	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	開かれたコミュニティセンターとして、市民(地域住民)に有効な活用が望まれます。地域住民より健康器具、カラオケ設備等の設置の要望があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	隣保館のコミュニティセンターであることを周知します。					慎重に検討してほしい。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	8	基本事務事業名	隣保館運営管理事務	事務事業名	市場文化会館管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月14日	
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	瀬尾勇雄	シート作成者名	森口美紀子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(3)コミュニティ活動の活性化支援			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	隣保館施設運営要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(周辺地域住民)									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	福祉の向上、人権啓発の住民交流の拠点となる、開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。								
			今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」の拠点施設としての役割を訴えていきます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 施設整備等の管理維持											
	② 施設利用者の充実											
	③											
	④											
	⑤											
	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	来館者数	年間延べ利用者数	人	目標	7000	7000	7000	7000				
				実績	5379	4860						
			回	目標								
				実績								
			枚	目標								
実績												
予算費目	会 計	款	項	目								
DO		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	348 千円	611 千円	721 千円	平成21年度決算と22年度予算内訳(燃料費、光熱費、修繕費、手数料内浄化槽と汲み取り、委託料の合計です。)						
		県支出金	173 千円	307 千円	362 千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	240 千円	304 千円	359 千円							
	計(A)	761 千円	1,222 千円	1,442 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人 612 千円	0.100 人 628 千円	0.300 人 1,844 千円							
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	0.200 人 0 千円	0.200 人 0 千円	0.200 人 0 千円							
全体事業費(A+B)	1,373 千円	1,850 千円	3,286 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市場町に一箇所の隣保館として必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	講座が一件類似があります。しかし、隣保事業の有効性が大きいと思います。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	年齢層が幅広く利用されています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現在、館は大型館としながら、基本館員数の半数で行っています。特に管理人がいないことが館利用者負担をかけており、また防犯上も問題があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	館を利用する市民の方は、夜間祝休日にも利用する為、数本の鍵の貸し出しを行い、使用後から館の郵便受けから中に入れてもらって返却しています。また、その際、職員に連絡がある場合もありますし、夜間の電灯や冷暖房の消し忘れも、月曜日に館員が気づくことがあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	館員四人の基本大型館なので、セキュリティーまたは管理人の補充ができればと思います。					建物だけでなく、利用度からも判断する必要があると思います。閉館時のチェック表を作成して対処してください。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	9	基本事務事業名	人権啓発地方委託事業	事務事業名	人権・企業啓発活動事務	公的関与		シート作成日	平成22年6月14日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	瀬尾勇雄	シート作成者名	三橋徹也				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年
	主要施策		(2)あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	人権啓発活動再委託要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 人権問題講演会を市内4中学校で開催します。(対象 市民)													
② 啓発物品を購入して、各種行事にて啓発物品を配布しながら、人権意識の高揚を図ります。企業職域での研修会開催推進を図ります。													
③ 「人権の花」運動 小学校へ花を贈り、花を栽培することを通じて、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚を身に付けさせるため開催します。													
④ 市職員人権問題研修会を開催します。													
⑤ 人権相談(市民からの人権に関する相談を受付し対応)													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標			
	人権問題講演会		市内中学校にて開催。開催数・参加人数		回・人	目標	4回・1,300人	4回・1,400人	4回・1,500人	回・1,500			
						実績	4回・1,263人	3回・711人					
	市職員人権問題研修会		開催数・参加人数		回・人	目標	4回・150人	4回・150人	4回・150人	4回・200人			
						実績	4回・100人	3回・66人					
	「人権の花」運動		開催数・参加人数		回・人	目標	1回・70鉢	1回・120鉢	1回・120鉢	1回・120鉢			
実績						1回・70鉢	1回・120鉢						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 人権対策費		
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		千円								
		県支出金	590 千円		1,133 千円		1,853 千円						
		地方債	0 千円		千円								
		その他特定財源	0 千円		千円								
		一般財源	1,689 千円		211 千円		704 千円						
		計(A)	2,279 千円		1,344 千円		2,557 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.300 人	7,954 千円		1.300 人	8,168 千円		1.800 人	11,062 千円			
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円			
	全体事業費(A+B)		10,233 千円		9,512 千円		13,619 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人権とは、「人が人間らしく生きていくために社会により認められている権利」であり、誰からも犯されることのない基本的権利です。日本国憲法でも国民の基本的人権を保障されています。この事業は社会にとって必要不可欠な事業です。継続して、推進することが大切です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	平成20年度から、人権問題講演会を1箇所増やし、市内4中学校で実施しています。人権に関する児童生徒の中から最優秀賞ほかを数年続けて受賞しています。また、市民の関心度が上がる等講演会・啓発活動・「人権の花運動」等を実施することで成果が上がっています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	講演会の参加数については、会場を1箇所増やしたことで増えましたが、まだ十分とはいえません。市職員の少ないのが気になりました。今後、市職員の参加要請を徹底すると共に、講師の選択等にお一層努力したいと思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	各行事実施に当たり、効果的に出来ました。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	講演会等につき、より多くの市民・市職員に参加を促し、人権意識の高揚と公務員としての職責を図りたいと思います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	人権問題講演会については、市民に対し、ACN文字放送等で周知するとともに、市職員に対し多くの参加を要請します。講演内容について十分検討し、最良の講師を選びたいと思います。「人権の花運動」については、毎年開催し、小学校児童の豊かな人権感覚を身につけさせたいと思います。					呼びかけ方の改善も必要と思います。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	10	基本事務事業名	人権問題調査研究事業	事務事業名	基本計画策定事務	公的関与		シート作成日	平成22年6月14日	
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	三橋徹也		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 21 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		(1)人権教育・啓発推進体制の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		人権教育・啓発推進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民を始めとする人権の関わり深い特定職業の従事者等										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。									
			今年度	人権尊重の理念が市民一人ひとり定着するよう、人権教育・啓発に関する施策の推進をはかるため、人権教育・啓発基本計画の策定									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 市民の各人権課題に関する意識が高まるようにする												
	② 市民の基本的な人権が保障されているようにすること												
	③ 市民の平和に対する意識が高まっているようにすること												
	④ 人権に関わり深い特定職業の従事者への取り組みの推進												
	⑤ 市民の人権に対する不安や悩みが解消されるようにすること。												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標				
	人権に関する意識調査		調査票回収数		部	目標							
	集計結果報告書作成				部	目標							
	人権教育・啓発基本計画作成		作成部数		部	目標		300部					
実績					実績		300部						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 人権対策費		
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	0 千円		3,193 千円		0 千円						
		計(A)	0 千円		3,193 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,447 千円	0.400 人	2,513 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,447 千円		5,706 千円		0 千円							

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明	二次評価		
						少ない	大きい		少ない	大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	人権施策推進にあたり、資料収集・市民の意見の把握は、必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	資料の収集、「人権問題に関する市民意識調査」は、今後分析を行い、人権教育・啓発基本計画策定の基礎資料として、有効に利用できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	「人権問題に関する市民意識調査」報告書を、市役所各部署・人権団体・学校関係に配布し各所において活用します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	「人権問題に関する市民意識調査」報告書は、人権教育・啓発基本計画の策定の基礎資料になると共に、人権教育・啓発等に活用できます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	人権教育・啓発基本計画の基本目標を着実に実施して行く					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	阿波市人権教育・啓発に関わるネットワークを推進し、あらゆる機会をどうして人権教育・啓発を推進できる体制を整備する					基本計画に基づき確実に実行を。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	人権擁護委員活動事業	事務事業名	人権擁護委員活動事務	公的関与	シート作成日	平成22年6月14日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	瀬尾勇雄	シート作成者名	三橋徹也		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)	(1)人権尊重社会の確立			<input type="radio"/> 1 該当	平成 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)人権教育・啓発推進体制の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	人権啓発活動再委託要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民								
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。							
	事業の活動内容	今年度	人権相談所を開設し、市民等の人権を守ります。人権の花運動・人権パレード・街頭啓発等を実施し、市民等の人権意識の高揚を図ります。								
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 特設人権相談(毎月、市内2会場で2回)開催します。											
② 中学生によるブラカード隊・小学生による鼓笛隊を先頭に、人権擁護委員・市職員・教員が啓発物品を配布しながら、人権啓発パレードを実施します。											
③ 街頭啓発を量販店等で実施。啓発物品を配布しながら、人権啓発を行います。											
④ 広報車にて、市内を啓発広報。の文字放送・広報紙等に掲載し、市民の人権意識の高揚を図ります。											
⑤ 「人権の花」運動 小学校へ花を贈り、花を栽培することを通し、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚を身につかせるため開催します。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標		
	人権相談	毎月市内2箇所で開催		回	目標	24回	24回	24回	24回		
					実績	24回	37回				
	人権パレード	年1回開催		回	目標	1回	1回	1回	1回		
					実績	1回	1回				
	「人権の花」運動	開催数・花贈呈数		回・鉢	目標	1回・70鉢	1回・120鉢	1回・120鉢	1回・120鉢		
実績					1回・70鉢	1回・120鉢					
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 人権対策費	
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円					
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円					
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円					
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円					
		一般財源		240 千円	279 千円	274 千円					
		計(A)		240 千円	279 千円	274 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,770 千円	0.600 人	3,687 千円			
		臨時・嘱託職種									
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
	全体事業費(A+B)		3,911 千円	4,049 千円	3,961 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人権擁護委員は、法律で設置が義務づけられており、市民の基本的な人権が侵犯されることがないように監視し、また、侵犯された場合には、救済のための支援等に努め、人権思想普及高揚努めています。人権擁護委員に全力で支援する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	人権擁護委員会活動を支援することにより、市民の基本的な人権を擁護し、人権意識の高揚を図り、安心した住みよい町づくりが実現します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	人権擁護委員が特設人権相談を開設していると共に、ボランティアで、学校・保育所関係・社会福祉施設等へ訪問し、積極的に人権意識の普及高揚のため活動をこなしており達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	阿波市の人権擁護委員は、9名と少人数で、阿波市全体を対象に効率的に活躍しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	平成21年1月13日徳島法務局管内の徳島地区協議会に加盟し、広く他地域の活動を見聞したこと、また活動拠点の事務所的場所(吉野支所北)を提供した事もあり、自主的に、阿波市全体の人権意識の普及高揚のため、全力で活動しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	事務所を提供した事もあり、自主的に思考錯誤をし、より一層の活動をしています。人権啓発活動のネットワークを図ることからも、人権擁護委員活動と連携強化し、今まで以上の支援が必要と思います。					CATVを利用し、活動状況を積極的にPRLしてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	12	基本事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	公的関与	2	シート作成日	平成22年6月14日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	三橋徹也			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	主要施策		(1)人権教育・啓発推進体制の整備		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		公会堂・老人ルーム条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	各行事・集会のため、会場を提供し交流することで人権意識の高揚を図ります。また、台風等災害時に避難場所として提供し市民の生命を守ります。									
			今年度	各公会堂・老人ルームにおいては、老朽化が進んでおり、破損箇所が多く見られます。各行事・災害避難安全に使用出来るよう年次的に修繕を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 各施設を訪問・点検するとともに、管理人に修繕箇所等の報告依頼し、修繕順位を設定します。													
	② 破損箇所の早期発見。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標					
	使用状況		使用回数・人数		回・名	目標		250回・1500名	300回・2,000名	300回・2,000名				
						実績	211回・1,454名	156回・1191名						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	老人ルーム・公会堂管理費
			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	3,745 千円		3,043 千円		3,440 千円							
		計(A)	3,745 千円		3,043 千円		3,440 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.200 人	1,229 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		3,745 千円		3,043 千円		4,669 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
		1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域の会合の場と人が交流する場所を提供することで人権意識の高揚を図ることが出来るとともに、台風等災害の際、避難場所を市民に提供することで、生命を守ることが出来ます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
CHECK	必要性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	施設を修繕したことで、今まで使用していなかった公会堂を近隣の市民が清掃し、今後いろいろの会合に使用すると連絡があった。今後他の利用の少ない施設についても計画的に修繕することで利用度が上がります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる							
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる							
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない							
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる							
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	施設が多いため、十分とはいえないが、年次的に修繕し市民の交流と地域の会合の場を提供します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている									
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない									
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している									
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している									
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	予算にあわせ年次的に実施しています。ただ今後の公共施設の管理運営について、財政・市民の行政参加の視点から自主管理運営を検討すべきです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当							
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない							
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない							
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない							
	ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
			必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		今後の方向性	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
			<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
当面の課題		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
		施設が多いことと、老朽化しこれまでも十分な補修ができていないためより一層補修力所が酷くなっている施設も見受けられます。全館で安全に使用出来るよう破損箇所の修繕が必要です。					施設の必要性を検討すること。利用度が上がるよう創意工夫することも必要と思います。							
改革案と実行計画	安全に使用できるよう年次的に、修繕していきます。破損箇所を早めに発見し修繕代を少なくします。使用度を上げるため、地域活性化事業等を利用し、講座等開設し、市民の利用できる機会を確保します。													
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	11	13	基本事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	公的関与	5	シート作成日	平成22年6月16日		
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	岡田晴美		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 該当なし				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				<input type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		住宅新築資金貸付借入者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	貸付金全員の償還								
				今年度	償還率向上のための徴収強化								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 滞納徴収(催告書発送・電話催促・訪問徴収)												
	② 消し込み(徴収原簿、償還台帳の消し込み)												
	③ 補助申請(補助金申請事務)												
	④ 実績報告書作成												
	⑤ 貸付事業償還状況調書作成												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	最終目標			
	貸付事業償還額		住宅新築資金償還額(現年度)		円	目標	6,328,000	5,608,000	4,077,000				
						実績	5,398,879	3,552,141					
	貸付事業償還額		住宅新築資金償還額(滞納繰越分)		円	目標	3,245,000	3,250,000	3,319,000				
						実績	3,387,003	2,653,298					
						目標							
						実績							
	予算費目		会 計		住宅新築資金等貸付事業特別会計		款	1 貸付事業		項	1 償還事業		
										目 1 償還事務費			
DO			平成 20 年度決算		平成 21 年度決算		平成 22 年度予算		備考				
	直接事業費	国庫支出金		0 千円		0 千円		0 千円					
		県支出金		1,925 千円		1,521 千円		1,478 千円					
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円					
		その他特定財源		9,180 千円		8,858 千円		7,396 千円					
		一般財源		462 千円		711 千円		481 千円					
		計(A)						9,355 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人 6,119 千円		1.000 人 6,283 千円		0.900 人 5,531 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円		0.000 人 0 千円		0.400 人 0 千円					
全体事業費(A+B)		6,119 千円		6,283 千円		14,886 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価		
							少ない	大きい				少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	償還事務事業なので多いに必要です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	本業務は、隣保館で行うものではなく近隣の隣保館でも実施している館はありません。今年度は隣保館利用者が多くなり、新築資金業務と、隣保館運営の両立は尚一層困難です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	目標設定に達していません。今後目標達するには、徴収の強化が必要です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	電算化の導入によりコスト削減は見込めますが、隣保館業務も行っていているので、現在の人員等の状況では高い効率性は期待できません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	滞納者の償還意識の向上を図り高い収納率を目指します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	収納率向上に向けて滞納整理の根拠法令等の研究及び法的処置のノウハウが必要となり、隣保事業との両立は難しく専門職が必要です。					意識向上策を考えてほしい。							
委員会指摘事項														